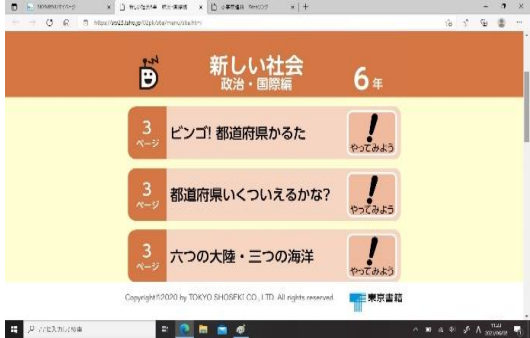




使ってみよう！タブレット 実践事例

フラッシュカード（社会科）	
対象校種学年等	小学校 中学年から高学年
概要	<p>1 これまでの課題 フラッシュカードは復習には効果的だが、スケッチブックやプリント、パワーポイント等の作成に時間がかかっていた。</p> <p>2 タブレットを使う目的 フラッシュカードアプリを利用することで、児童は各自のペースでクイズ形式のフラッシュカードに取り組み、復習することができる。</p> <p>3 この実践で得られた成果、子どもの変容など 児童は自分のペースでフラッシュカードを使って、振り返ることができるので、授業の導入や単元の復習等で習熟を図ることができた。</p>
実践の流れや様子	<p>1 社会科教科書のQRコードで、フラッシュカードアプリを起動する。</p>  <p>(画面は教科書1ページのQRコードから入ったもの)</p>
	<p>2 クイズ形式で自己採点しながら習熟を図る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>大陸と海洋</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>方位</p> </div> </div>